

東葛中部地区総合開発事務組合財政状況公表書

東葛中部地区総合開発事務組合財政状況の公表に関する条例（平成17年東葛中部地区総合開発事務組合条例第8号）に基づき、平成26年4月1日から平成26年9月30日現在までの財政状況を下記のとおり公表します。

平成26年12月10日

東葛中部地区総合開発事務組合
管理者 秋山浩保

記

東葛中部地区総合開発事務組合財政状況（一般会計）

- 1 まえがき
- 2 平成26年度当初予算の概要
- 3 一般会計歳入歳出予算の執行状況
- 4 財産及び地方債の現在高
- 5 平成25年度決算の概要
- 6 今後の財政運営について

東葛中部地区総合開発事務組合財政状況（一般会計）

1 まえがき

東葛中部地区総合開発事務組合（以下「組合」といいます。）の財政状況の公表は、柏市、流山市、我孫子市（以下「関係市」といいます。）からの分担金、負担金等がどのように使われているかについて、毎年6月と12月の2回行っているものです。今回は、平成26年度予算の平成26年4月から9月までの執行状況と平成25年度の決算の概要についてお知らせします。

2 平成26年度当初予算の概要

(1) 予算編成方針について

内閣府が8月に発表した月例経済報告書では、景気は着実に持ち直しており、自律的回復に向けた動きも見られ、製造業を中心とした企業収益や個人消費は持ち直しており、物価の動向を総合してみると、デフレ状況ではなくなりつつあると判断を示している。

また、先行きについては、輸出が持ち直し、各種政策の効果が発現するなかで、企業収益の改善が家計所得や投資の増加につながり、景気回復へ向かうことが期待される。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっていると示唆している。

構成市においては、市税の伸び悩む一方で、生活保護費や障害者介護給付費等の社会保障費全般が増加しており、引き続き厳しい財政運営になるものと見込まれている。このため、各市では行財政改革を推進し重点的かつ効果的な施策実施に取り組んでいる。

このような中、みどり園は完全民営化を前提に、平成26年度から指定管理制度による運営の開始、また、斎場については施設の維持及び更新を進め、市民サービスの充実に努めながら、効率的で計画的な運営が求められている。

このような状況を踏まえ、平成26年度の予算編成に当たっては、引き続き健全財政確保の観点から、事務事業全般につ

いて、見直しを行い簡素化及び効率化を積極的に推進するとともに、限られた財源を有効に活用するため、重要度・緊急性を十分検討し、優先度の高いものへ予算を重点的に配分していくものとする。

(2) 主要事業について

ア 総務課（総務費）

総務課は、文書、人事、企画、事務管理等の総務事務、予算、決算、出納、財産管理、契約等の財務事務のほか、議会事務、監査事務を行っています。

平成26年度は、継続事業の最終年度として「みどり園民営化基本方針」に基づき、みどり園改築等PFI事業について、PFIモニタリング業務を行っています。

イ みどり園（民生費）

みどり園は、平成26年度から指定管理者による運営が開始され、PFI事業による日中活動棟及び外構工事の施設整備業務を行っています。

指定管理者から提供されるサービスが、要求水準書等を達成しているか確認するため、事業実施状況に係る日常モニタリング及び定期モニタリングを実施していきます。

ウ ウイングホール柏斎場（衛生費）

ウイングホール柏斎場は、火葬場、待合室、霊安室及び式場の管理業務、霊柩自動車の運行業務を行っています。

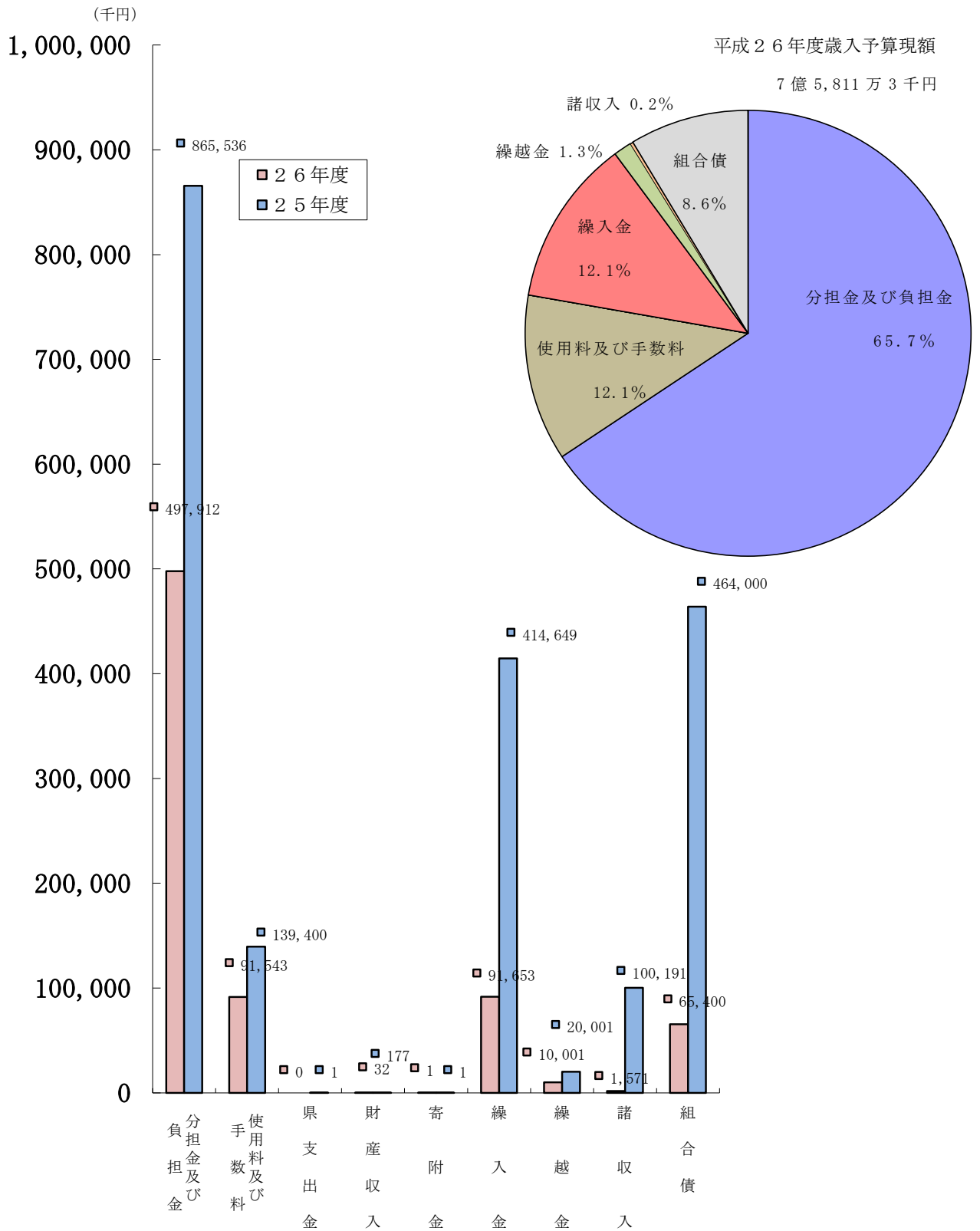
平成26年度は、利用者が快適かつ安心して利用できるよう施設設備の維持管理に努めるとともに、引き続き施設機能や設備の性能を十分に発揮するため、火葬炉修繕や自動火災報知設備更新工事等の改修工事を行っています。

3 一般会計歳入歳出予算の執行状況

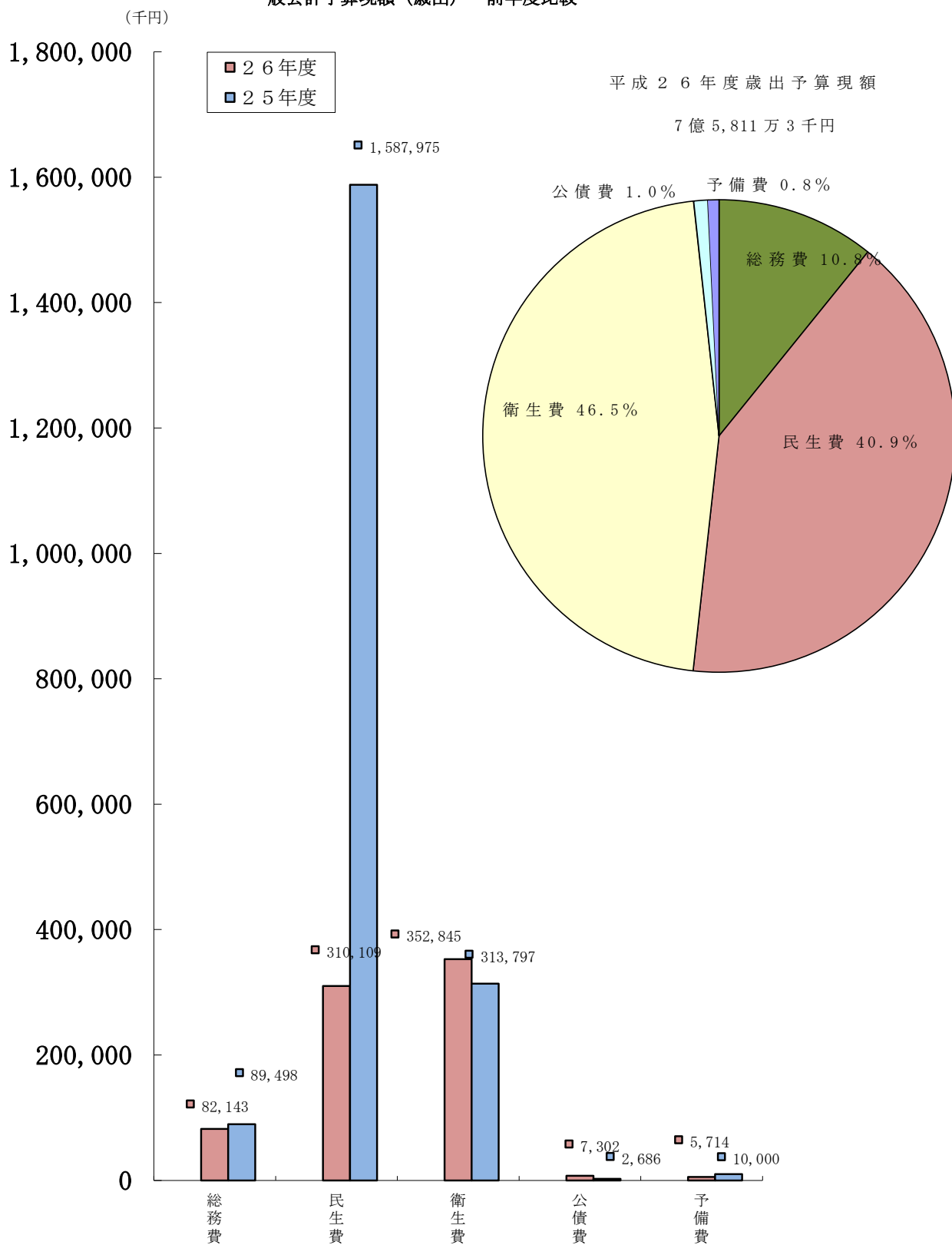
(1) 当初予算

平成26年度当初予算は、歳入歳出とも7億2,098万2千円で、前年度当初予算に対して、13億1,757万1千円（64.6%）の減額となっています。

一般会計予算現額（歳入） 前年度比較



一般会計予算現額（歳出） 前年度比較



(2) 収支状況

平成26年9月30日現在における収支状況は、「表1 平成26年度歳入歳出予算の執行状況」のとおりです。

表1 平成26年度歳入歳出予算の執行状況

(1) 歳入

(平成26年9月30日現在)

(単位：千円，%)

款	区分	当初予算額	補正・繰越額等	予算現額	構成割合	収入済額	対予算現額収入率	備考
1	分担金及び負担金	497,912	0	497,912	65.7	331,171	66.5	
2	使用料及び手数料	91,543	0	91,543	12.1	44,454	48.6	
4	財産収入	32	0	32	0.0	0	0.0	
5	寄附金	1	0	1	0.0	0	0.0	
6	繰入金	54,523	37,130	91,653	12.1	91,653	100.0	
7	繰越金	10,000	1	10,001	1.3	33,364	333.6	
8	諸収入	1,571	0	1,571	0.2	5,455	347.2	
9	組合債	65,400	0	65,400	8.6	0	0.0	
	歳入合計	720,982	37,131	758,113	100.0	506,097	66.8	

(2) 歳出

(平成26年9月30日現在)

(単位：千円，%)

款	区分	当初予算額	補正・繰越・充当額等	予算現額	構成割合	支出済額	対予算現額との執行率	備考
2	総務費	77,856	4,287	82,143	10.8	39,838	48.5	
3	民生費	272,979	37,130	310,109	40.9	238,549	76.9	
4	衛生費	352,845	0	352,845	46.5	129,201	36.6	
5	公債費	7,302	0	7,302	1.0	2,942	40.3	
6	予備費	10,000	△4,286	5,714	0.8	0	0.0	
	歳出合計	720,982	37,131	758,113	100.0	410,530	54.2	

4 財産及び地方債の現在高

(1) 財産

公有財産のうち土地は、斎場施設（ウイングホール柏斎場）、障害者支援施設（みどり園）及び共同生活援助事業所

(みどりの家)を合わせて38,643.13㎡で、前年同期と変動はありません。建物は、斎場施設及び共同生活援助事業所には変動ありませんが、障害者支援施設は建設により99.12㎡の増となり、延面積は4,709.51㎡となりました。延面積の合計は、11,312.12㎡です。

基金は、財政調整基金及び施設整備基金の現在高合計額が1億3,468万2千円で、前年度同期に対し5億4,374万9千円の減となっています。その内訳は、財政調整基金が1億1,515万9千円で前年度同期比1億2,706万5千円の減、施設整備基金が1,952万3千円で前年度同期比4億1,668万4千円の減となっています。

なお、組合の財産の状況は、「表2 財産の現在高」のとおりです。

表2 財産の現在高

(平成26年9月30日現在)

1 公有財産 (単位：㎡)

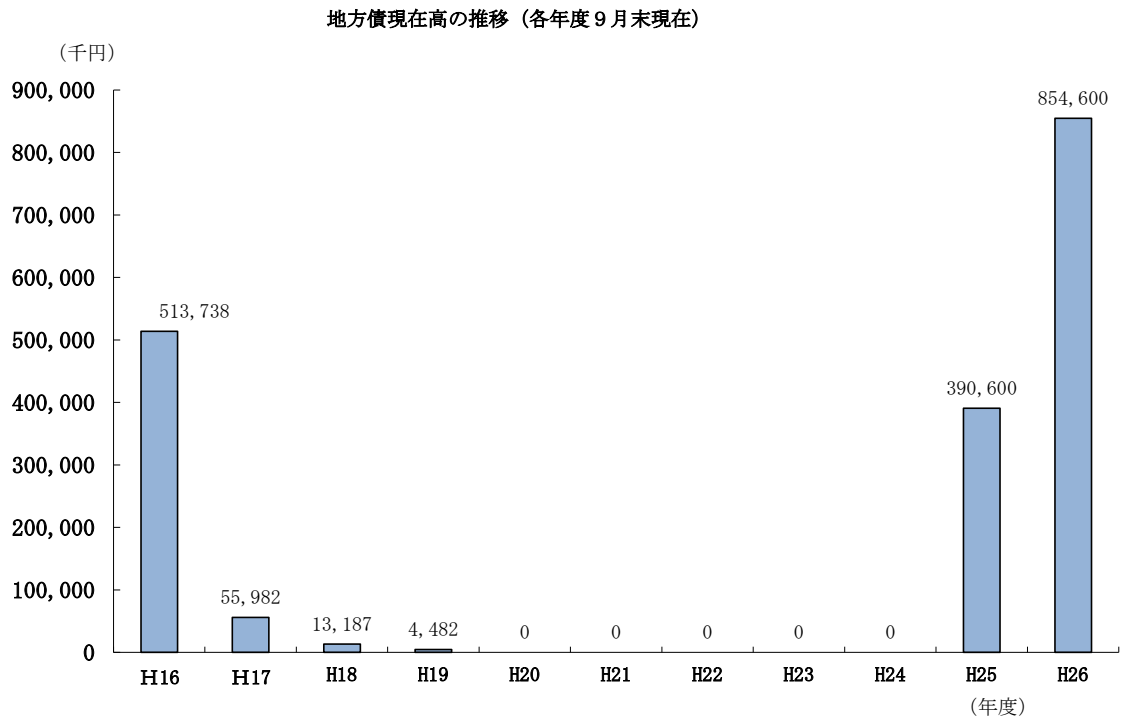
区 分	土 地	建 物		
		木造 (延面積)	非木造 (延面積)	延面積計
斎 場 施 設	20,104.13	177.21	5,844.09	6,021.30
障 害 者 支 援 施 設	18,539.00	0.00	4,709.51	4,709.51
共同生活援助事業所		581.31	0.00	581.31
合 計	38,643.13	758.52	10,553.60	11,312.12

2 基金 (単位：千円)

区 分	金 額
財 政 調 整 基 金	115,159
施 設 整 備 基 金	19,523
合 計	134,682

(2) 地方債

地方債現在高の推移については、次グラフのとおりです。
平成26年3月にみどり園建替えのため4億6,400万円を借入れしました。



5 平成25年度決算の概要

(1) 当初予算

平成25年度の当初予算は、20億3,855万3千円で、前年度当初予算に対し、1億5,815万4千円（8.4%）の増額となっています。

(2) 補正予算

当初予算に対し、補正を3回行ったため、補正後の予算現額は20億395万5千円となりました。平成25年予算の補正状況は、「表3 平成25年度補正予算の状況」とおりです。

表3 平成25年度補正予算の状況

(1) 歳入

ア 総括

(単位：千円，%)

款	区分	当初予算額	11月補正 (第2号)	3月補正 (第3号)	継続費及び継続 事業費繰越 財源充当額	予算現額	構成 割合
			補正予算額	補正予算額			
1	分担金及び負担金	865,536	0	0	0	865,536	43.2
2	使用料及び手数料	139,400	0	0	0	139,400	7.0
3	県支出金	1	0	0	0	1	0.0
4	財産収入	177	0	0	0	177	0.0
5	寄附金	1	0	0	0	1	0.0
6	繰入金	473,647	△ 58,998	0	0	414,649	20.7
7	繰越金	20,000	0	0	1	20,001	1.0
8	諸収入	10,391	0	89,800	0	100,191	5.0
9	組合債	529,400	△ 65,400	0	0	464,000	23.1
	歳入合計	2,038,553	△ 124,398	89,800	1	2,003,956	100.0

イ 補正予算の内容

②11月補正(第2号) (単位：千円)

款	事業内容等	補正額
繰入金	基金繰入金	△ 58,998
組合債	民生債	△ 65,400

③3月補正(第3号) (単位：千円)

款	事業内容等	補正額
諸収入	千葉県市町村総合事務組合負担金	89,800

(2) 歳出

ア 総括

(単位：千円，%)

款	区分	当初予算額	11月補正 (第2号)	3月補正 (第3号)	継続費及び継続 事業費繰越 財源充当額	予算現額	構成 割合
			補正予算額	補正予算額			
2	総務費	89,497	0	0	1	89,498	4.5
3	民生費	1,619,009	△ 120,834	89,800	0	1,587,975	79.2
4	衛生費	313,797	0	0	0	313,797	15.7
5	公債費	6,250	△ 3,564	0	0	2,686	0.1
6	予備費	10,000	0	0	0	10,000	0.5
	歳出合計	2,038,553	△ 124,398	89,800	1	2,003,956	100.0

イ 補正予算の内容

①7月補正(第1号) (単位：千円)

款	事業内容等	補正前	補正後
総務費	みどり園改築等PFI事業モニタリング業務委託事業(平成23年度～平成26年度)継続費	7,351	7,547

②11月補正(第2号) (単位：千円)

款	事業内容等	補正額
民生費	PFI事業 公有財産購入費	△ 120,834
公債費	長期借入金償還利子	△ 3,564

③3月補正(第3号) (単位：千円)

款	事業内容等	補正額
民生費	職員手当等 退職手当負担金	89,800

(3) 歳入歳出執行状況

歳入は、予算現額 20 億 395 万 6 千円に対し、収入済額は、20 億 325 万 3 千円で、前年度決算と比べて 1 億 1,133 万 2 千円（5.9%）の増となりました。

また、歳出は、予算現額 20 億 395 万 6 千円に対し、支出済額は、19 億 6,988 万 9 千円で、前年度決算と比べて 9,371 万 5 千円（5.0%）の増となりました。

歳入歳出差引残高は、3,363 万 3 千円となりましたが、継続費通次繰越額 1 千円があるため、実質収支額は 3,336 万 2 千円となりました。

平成 25 年度決算の概要は「表 4 平成 25 年度一般会計歳入歳出決算」のとおりです。

表 4 平成 25 年度一般会計歳入歳出決算

(1) 歳 入

(単位：千円，%)

款	区分	当初予算額	補正予算額	継続費及び継続事業費繰越財源充当額	予算現額	収入済額	収入割合	構成比
1	分担金及び負担金	865,536	0	0	865,536	892,835	103.2	44.6
2	使用料及び手数料	139,400	0	0	139,400	133,538	95.8	6.7
3	県支出金	1	0	0	1	0	0.0	0.0
4	財産収入	177	0	0	177	185	104.5	0.0
5	寄附金	1	0	0	1	0	0.0	0.0
6	繰入金	473,647	△ 58,998	0	414,649	393,628	94.9	19.6
7	繰越金	20,000	0	1	20,001	15,747	78.7	0.8
8	諸収入	10,391	89,800	0	100,191	103,320	103.1	5.2
9	組合債	529,400	△ 65,400	0	464,000	464,000	100.0	23.1
	歳入合計	2,038,553	△ 34,598	1	2,003,956	2,003,253	99.96	100.0

(単位：千円)

区分	柏市	流山市	我孫子市	左以外の市町村	合計
分担金及び負担金の内訳					
市負担金	278,538	119,805	107,807	—	506,150
障害者福祉費負担金	217,266	77,927	87,002	4,490	386,685
合計	495,804	197,732	194,809	4,490	892,835

(2) 歳出

① 目的別歳出

(単位：千円，%)

款	区分	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	支出割合	構成比
2	総務費	89,497	0	1	0	89,498	87,429	1	97.7	4.5
3	民生費	1,619,009	△ 31,034	0	0	1,587,975	1,568,937	0	98.8	79.6
4	衛生費	313,797	0	0	0	313,797	310,837	0	99.1	15.8
5	公債費	6,250	△ 3,564	0	0	2,686	2,686	0	100.0	0.1
6	予備費	10,000	0	0	0	10,000	0	0	0.0	0.0
	歳出合計	2,038,553	△ 34,598	1	0	2,003,956	1,969,889	1	98.3	100.0

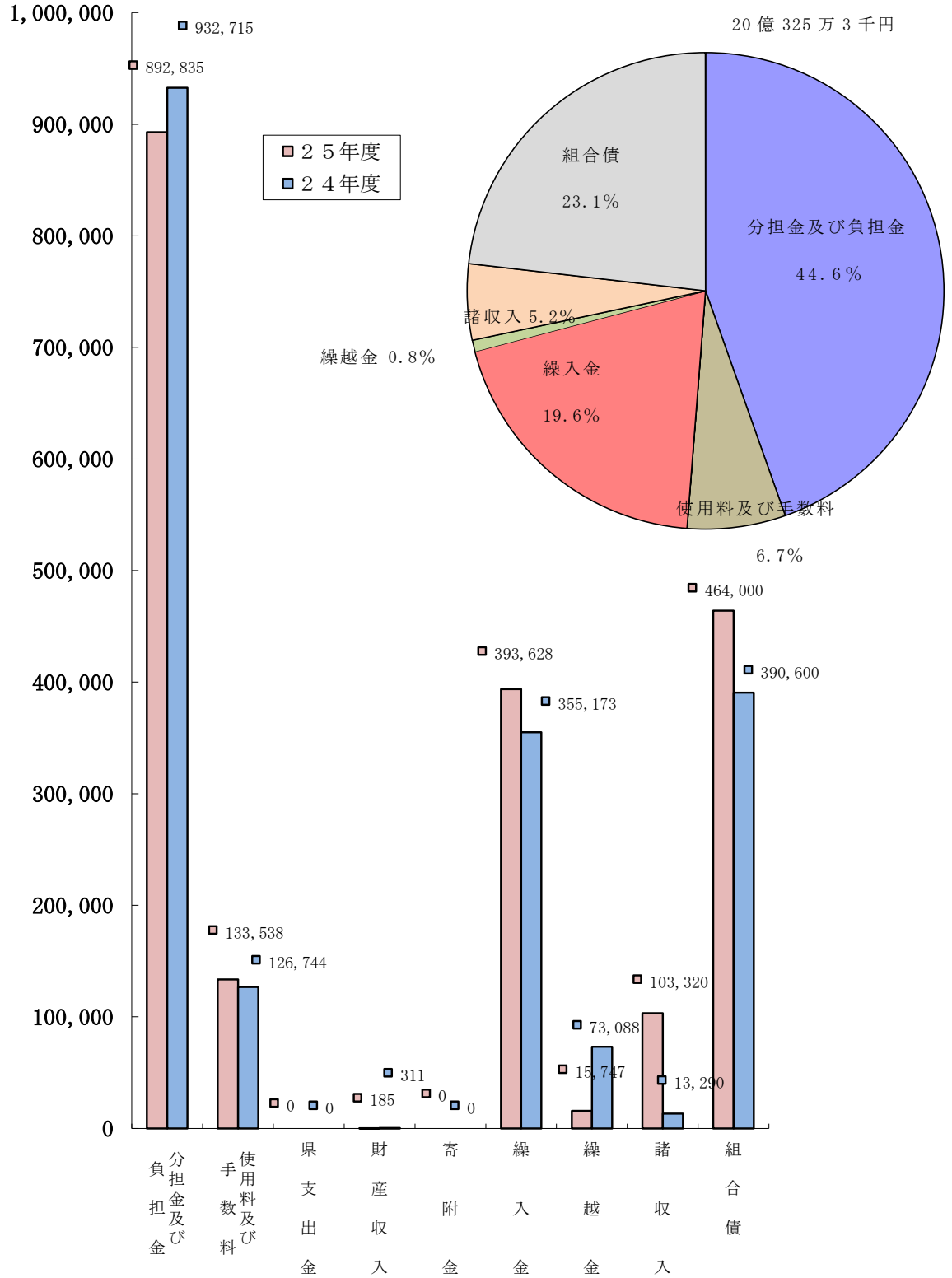
② 性質別歳出

(単位：千円，%)

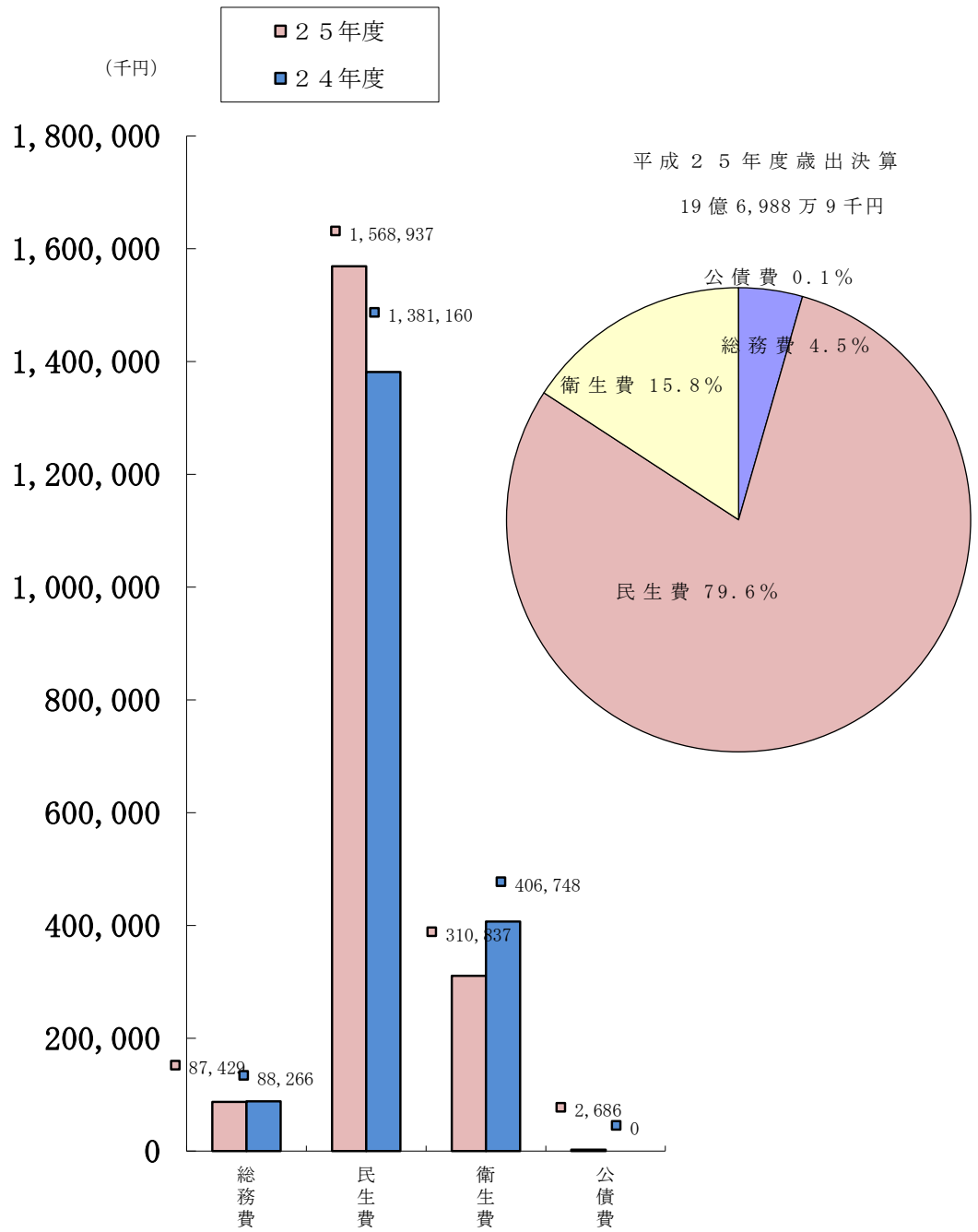
区分	決算額	構成比	前年度比
義務的経費	632,617	32.1	△ 3.4
人件費	629,922	32.0	△ 3.8
扶助費	9	0.0	△ 34.3
公債費	2,686	0.1	—
經常的経費	667,111	33.9	21.9
物件費	652,190	33.1	22.2
維持補修費	0	0.0	—
補助費等	14,921	0.8	9.1
積立金	185	0.0	△ 40.5
普通建設事業費	669,976	34.0	0.5
単独事業	669,976	34.0	0.5
合計	1,969,889	100.0	5.0

平成25年度一般会計歳入決算 前年度比較

(千円)



平成25年度一般会計歳出決算 前年度比較



6 今後の財政運営について

組合を取り巻く財政環境は、国内経済の低成長が続き、関係市においても、依然として厳しい状況が続いています。財源の中心を占める関係市からの負担金については引き続き抑制が求められています。

このような状況を踏まえ、引き続き健全財政確保の観点から、事務事業全般について、徹底した見直しと簡素化及び効率化を積極的に推進していきます。

